

種目名	道徳	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育出版
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育出版	光村図書
1 学習指導要領との関連		題材ごとに学習の流れが提示されており主体的な学習が進めやすい。内容項目が分かりやすく、授業の構成を考えやすい。	「学びの道しるべ」により学習の視点が明確になっており、人間としての生き方について考えを深められるように構成されている。	教材末の「考えよう」で1時間の授業がイメージしやすいものになっており、読み取りに偏ることなく「考え、話し合う」学習が進めやすいように工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		集団や社会とのかかわりに関することを多く取り上げ、「社会に役立つこと」への工夫が感じられる内容である。	集団や社会との関わりを深く考えられるように工夫されている。将来の社会参画を見据えた資料が効果的に配置されている。	主人公の生き方から学んだり、経験することの良さを実感できたりする教材が多数掲載されている。「学び続ける」意欲が掻き立てられるよう工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	いじめ問題と生命尊重は3つの教材をまとめたユニットが構成されており、具体的な内容から一般的な考えを導きやすい構成になっている。	いじめ問題や生命の尊厳について深く考え、多面的・多角的に考えられる内容となっている。また、実生活により近い話題となっており、生徒の目線で考えやすい題材が多い。	全学年において「生命の尊さ」に重点を置くとともに、生徒の発達段階に合わせて、内容や分量を学年ごとに傾斜配当されている。
	(2) 内容の程度	生徒の発達段階を考慮し、同一内容項目で系統立ててねらいを深めていけるように工夫されている。また、悩みや葛藤などの心の揺れを感じる教材が多い。	内容を理解しやすい教材が多く、自分のこととして考えを深めることができるように工夫されている。また、生徒が共感したり、身近に考えたりできる教材も多く掲載されている。	役割演技やコラムを適切な時期に配置し、他者との関係づくりを体験的に学ぶことができるように工夫されている。
	(3) 内容の構成	全教材において、冒頭にテーマが明示され、教材末の問いや「つぶやき」を通して考えを深めるという構成になっている。	巻末に活躍した人の言葉が掲載され、授業の感想を書き込むことで、自らの生き方を振り返ることができるように工夫されている。	1年間を3つのシーズンとして、さらに、ユニットのテーマが設けられていることから、系統性、連続性のある学習ができる構成となっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		テーマの下に漫画の挿絵をいれるなど、主題についてイメージを膨らませやすい工夫がなされている。	印象的なイラスト、写真が多く、教材の内容が理解しやすくなるように工夫されている。1年生の1学期教材は本文の文字を少し大きくしてある。	教材ごとに話の内容や表記の仕方、イラストや写真の種類や配置が異なり、生徒の感性に訴えけるとともに、理解を助けるような配慮が感じられる。
5 印刷・造本等		教科書はAB判の大きさ。印刷も落ち着いた色調で、文書の書体がユニバーサル書体のため、読みやすい。写真やイラストの配列や分量が適切で、興味をもてる。	教科書はB5判の大きさ。文字の大きさ、行間の広さを工夫し、読みやすい紙面となるように配慮されている。	教科書はB5判の大きさ。実在する人物や風景が大きく、かつ人物豊かな表情がカラーで印刷されていて視覚的効果が高い。

発行者 観 点		日本文教出版	学研教育みらい	廣濟堂あかつき	日本教科書
1 学習指導要領との関連		社会との関わりや自己を見つめる内容が多く、社会の課題にしっかりと対応できる学習が進められるように配慮されている。	考えを深めるための視点を示すことで、学習の道筋を示している。学びを通じて自らの成長に気づくように工夫されている。	自分自身を見つめ、他者とともに話し合いながら、人間としての生き方について考えを深めていけるような工夫がされている。	発達段階を考慮し、身近な話題の教材を通して、多様な価値観に触れることができるような工夫がされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		「問題解決的な学習」や「体験的な学習」など多様な展開を通して道徳的価値を理解し、学び続ける姿勢を育む工夫がされている。	巻頭に自分を見つめるページ、巻末に学びを振り返るページを設定し、自らの成長を感じながら学び続けることの意義を感じられる工夫がされている。	道徳ノートを活用することで自分自身の成長がとらえやすく、これからの自分の生き方を考えられるよう工夫がされている。	郷土の伝統や文化について理解を深めると共に、次の時代に向けて、新たな価値を見出す人間の育成に繋がるような工夫がされている。
3 内 容	(1) 内容の選択	「よりよい社会と私たち」や「いじめと向き合う」教材が定期的に行われることで、いじめ問題や社会との関わりについて、段階的に考えを深められるように工夫されている。	生命の尊厳やいじめ防止に関する教材が多く、それに関連した内容を「特設ページ」で扱い、自他を尊重する心が育めるよう工夫されている。	魅力ある人物の生き方が描かれた教材が多く取り上げられ、感動とともに、人としてよりよく生きることの素晴らしさを感じ取れる工夫がされている。	集団や社会とのかかわりに関すること教材が多く配置され、社会集団での関わりについて学べるように工夫されている。
	(2) 内容の程度	共通点を探ったり、それぞれの意見や作文から考えたりできるような教材もあり、多種多様な考えが生まれるような工夫がされている。	共感できる題材が多く、難しいテーマである「いのち」についても、発達段階に応じて学びの過程が質的に高まる構成になっている。	思春期での悩みや葛藤について、多く取り扱っており、生徒が自分自身の悩みと向き合いやすいような工夫がされている。	学年間のつながり重視し、自己実現に向けて、連続性のある学習を進めることができるように配慮がされている。
	(3) 内容の構成	「考えてみよう」でねらいに迫り、「自分に+1」で前向きに自分に生かすことで、自己肯定感を高めていくように工夫されている。	自分の意見やメモを書くことで自分の考えを整理し、話し合い活動や討論等、言語活動が積極的に行えるよう配慮されている。	本冊と別冊の「道徳ノート」の2冊で構成され、主体的に取り組むことで、自己の生き方について考えを深めることができる構成となっている。	教材ごとに「考え、話し合ってみよう、そして深めよう」という視点が示されており、生徒が問題意識をもって、議論ができるような工夫がされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		巻頭の目次で、題材と「『いじめ』と向き合う」「よりよい社会と私たち」の関連性が分かるように表記されている。生徒の関心を高める題材が多く扱われている。	重点テーマの命に関わる内容の教材には、「いのちのマーク」がついており、命についての教材がひと目で分かるように工夫されている。	内容項目がマークと色で視覚的に判別できるように工夫されている。本冊の最初に別冊のページ数が示されていて関連が分かりやすい。	分かりやすくまとめられた巻末の学習指導要領対応表により、適切な教材の選択が行える工夫がされている。
5 印刷・造本等		教科書はB5判の大きさ。別冊のノートが用意されており、見通しを持った学習や振り返り、教師の評価に役立てることができる。	教科書はAB判の大きさ。挿し絵や写真の配置が視覚的に捉えやすく、生徒が興味関心を高めるように工夫されている。	教科書はAB判の大きさ。本冊の背が厚く作られていて、別冊が本冊の巻末に収納できるように工夫されている。	教科書はB5判の大きさ。写真やイラストにインパクトがあり、心情や、意欲を高める紙面作りがされている。